

神は人に統治権を与えて、敵を従わせ、 地を回復し、ご自身の権威を行使する

I. 神が団体の人を創造したのは、ご自身を表現させるためだけではなく、万物に対する統治権を持たせることによってご自身を代行させるためでもありました。

創1:26 それから、神は言われた、「われわれのかたちに、われわれの姿にしたがって、人を造ろう。そして彼らに、海の魚と空の鳥と家畜と全地と地を這はうすべての這うものを治めさせよう」。

27 そして、神は人を彼ご自身のかたちに創造された。すなわち、神のかたちに人を創造し、男と女に彼らを創造された。

神が定められた御旨のために人を創造した時、人には二つの責任がありました。一つ目は、「われわれのかたちに…人を造ろう」(創1:26)という言葉に表現されています。これは明らかに、キリストの中にある神の団体の表現と関係があります。これが神の主要な目的です。…しかし、神は「われわれのかたちに…人を造ろう」と言った後、また別のこと(二つ目)を言われました。それは、「彼らに…治めさせよう」です。そしてさらに前進して、「従わせよ」と言っておられます。

宇宙には、根本的な問題があります。それは、天使長の反逆から始まりました。天使は、神の行政を遂行するために存在していました。天使には人と同じように意志があります。一人の高い地位にある天使は、ルシファーという名でした。彼は高ぶって思い上がり、神と等しくなろうとしました。そして、彼は彼に追従する者たちと共に神に対して反逆しました。今、宇宙には神の意志に対抗する一つの意志があります。神はもちろん、唯一の創造主です。神に反逆した者は、神の被造物です。なぜ神はこの反逆的な被造物を一瞬にして破壊しないのかと、私たちは思うでしょう。そのような行為は、神にふさわしくありません。創造主が直接、被造物の所に行って戦うのは、神にとって栄誉に値しません。神が反逆的な被造物を対処する方法は、別の被造物によってです。

主イエスが死なれた時、一粒の麦として死なれました。地に落ちて死なれ、多くの麦粒を生み出されました。これは彼ご自身の複製、神の多くの子たち、キリストの多くの兄弟たち、キリストのからだの肢体です。そして復活の中で、主は召会を生み出されました。召会は新しい人です。この一人の新しい人が神の定められた御旨を成就します。…事実上、悪魔は滅ぼされました。しかし、実行上、悪魔は依然として活発です。なぜなら、彼に対する裁きがまだ執行されていないからです。この事は召会を通して実行されます。ですから、召会は事実上、今日、神の王国であるのです。一方で、召会は神の家であり、そこで私たちは神を表現します。もう一方で、召会は神の王国であり、そこで私たちは神によって支配されて、神を代行します。

II. 神が人に統治権を与えた目的は、神に敵対して反逆した、神の敵であるサタンを従わせることです：
創1:28 神は彼らを祝福された。そして神は彼らに言われた、「生めよ、また増えよ。そして地に満ちよ、そして地を従わせよ。そして海の魚と空の鳥と地上を動くすべての生き物を治めよ」。
使徒17:30 そこで、神は無知な時代を見ごしておられました が、今やすべての人に、至る所で、悔い改めるべきことを命じておられます。

福音が来て、人が主の中へと信じた後、回復の働きが起こります。第一に、人の統治に対して正しくなる必要があります。その後、神は私たちをさらに回復して、良心の支配の下で生活させます。今、私たちは正しい良心を持つように訓練します。このような訓練は全生涯にわたって必要になります。しかし、私たちはこのままでは、まだ神の王国の実際にはいません。なぜなら、私たちは良心によって支配されるだけであって、神によって支配されていないからです。ですから、神は命の中で私たちをさらに救い、完全に神にもたらす必要があるのです。それは、私たちが神と一になるまでであり、そして良心を活用するだけでなくなるまでです。しかし、私たちは霊と霊とで神と接触し、霊の中で神と交わり、霊の中で直覚によって神を直接的に認識するようになります。しかしながら、依然として良心の感覚を顧みる必要があります。私たちは霊の中で主によって支配されるようになります。これが私たちの第一の責任です。それは神の王国の実際を知り、その中で生活することです。そして、召会の中で王国の生活をします。なぜなら、今日の召会は神の王国であるからです。このように生活することを学ぶとき、私たちは神の王国の福音を告げ知らせることができるようになります。私たちは人を救って神の定められた御旨へと戻し、神を表現させたいように、人が神に対する反逆からも救われることを願っています。ですから、主が戻って来られる前に、神の王国が人の住む全地に宣べ伝えられる必要があるのです。この福音は、人の存在の中にある反逆的な要素を指し示しています。使徒行伝第17章30節でパウロは、「神は…すべての人に、至る所で、悔い改めるべきことを命じておられます」と言っています。「悔い改める」のギリシャ語は、思いの変化を持つことを意味します。再び、問題は思いにあり、反逆は思いの中にあります。しかし、この完全な救いがある人の所に来て、その人が自分の反逆に対して照らされるとき、彼は神の実際に触れて、彼の思いは変わり、御子を信じるようになります。そして、私たちはマタイによる福音書の終わりに書かれているように、彼をバプテスマして、彼を弟子とします。主は、「諸国民を弟子としなさい」と言っておられます。

A. 地を這う這うものは、サタン、蛇、彼の天使を予表し、またサタンに従っている悪鬼も予表しています。

創3:1 さて、蛇は、エホバ・神が造られた野のあらゆる動物の中で、最もこうかつであった。蛇は女に言った、「『あなたがたは園のどの木からも食べてはならない』と、神は本当に言われたのですか？」。14 そこで、エホバ・神は蛇に言われた、「おまえはこのことを行なったので、すべての家畜と野のすべての動物の中で、最ものろわれる。おまえは一生、腹ばいになって歩き、ちりを食べる。

啓12:4 その尾は天の星の三分の一を引き下ろして、それらを地に投げ落とした。龍は子を産もうとしていた女の前に立って、彼女が産んだなら、その子供を食い尽くそうとしていた。7 さて、天では戦いがあった。ミカエルとその御使いたちが、龍と戦ったのである。龍とその使いたちは戦った。9 こうして、その大きな龍、あの太古の蛇、「悪魔」とか「サタン」とか呼ばれる者、人の住む全地を欺く者は、投げ落とされた。彼は地に投げられ、その使いたちも彼と共に投げ落とされた。

マタイ25:41 それから、彼は左の者たちにも言う、『おまえたち、のろわれた者よ、私から離れて、悪魔とその使いたちのために用意されている永遠の火の中に入れ。

ルカ10:19 見よ、私はあなたがたに、蛇やさそりや敵のすべての力を踏みつける権威を授けた。だから、何ものも決してあなたがたを害することはない。

今の時代は召会の時代であって、その召会の中で私たちは王国の実際となりたいたいのです。内側で、私たちは霊の中で生きることを学び、命の中で神の直接の支配の下で生きることを学びます。そして、召会の中で互いに王国の生活を実行します。主イエスが神の王国の福音を宣べ伝えたのと同じように、私たちにもこの福音がゆだねられています。ですから、主は私たちの用意を整えたいのです。日本における根本的な問題は、神に対する人の反逆です。もし私がインドに行くなら、インドにおける根本的な問題は、神に対する人の反逆であると言うでしょう。私が住んでいるアメリカでも、それが根本的な問題です。神は必ず、この問題が内側で解決している一群れの人を得なければなりません。

神が人に統治権を与えた目的は、神に敵対して反逆した、神の敵であるサタンを従わせることです。最近、私が家でシャワーをしていたとき、シャワー室の外に這うものが見ました。聖書は、地を這う這うものを従わせるようにとっています。ですから、私は大胆にシャワー室から出て、トイレトーパーをつかんで、這うものを握りつぶし、トイレに流しました。これは敵を対処することの絵です。這うものを恐れてはなりません。それを握りつぶして、流してしまいなさい。

B. 創世記第1章28節の「従わせ」ることが暗示しているのは、地上において、神と彼の敵であるサタンとの間で激しい戦いが起こっているということです。地を得るものはだれであれ、勝利を得ます。

C. 神には問題があり、この問題は天使長サタンです。彼は神に敵対して宇宙において、また特に地上において反逆し、彼の敵となりました(イザヤ14:12-14. エゼキエル28:12-18):

イザヤ14:12 暁の星、夜明けの子よ、おまえは天から落ちてしまった！ 諸国民を打ち倒した者よ、おまえは地に切り倒されてしまった！ 13 おまえは心の中で言った、『私は天に昇ろう。私は神の星の上に、私の座を高く上げよう。私は北の果てにある集会の山に座ろう。14 私は雲の高い所の上に昇ろう。私はいと高き方のようになろう』。

エゼキエル28:12 「人の子よ、ツロの王のために哀歌を携えて、彼に言いなさい。主エホバはこう言われる、完備の極みで、知恵に満ち、美において完全であるあなたよ、15 あなたは創造された日から、不義があなたの中に見いだされるまでは、行ないが完全であった。16 あなたの貿易が栄えると、あなたの中に暴虐が満ちて、あなたは罪を犯した。そこで、私はあなたを汚れたものとして神の山から追い出した。覆っているケルブよ、私はあなたを火の石の間から滅ぼした。17 あなたの心は自分の美しさのゆえに持ち上げられ、あなたは自分の輝きのために知恵を腐敗させた。

1. 創世記第3章1節によれば、神の敵であるサタンは、地上で這うものの一つである蛇の中に自分自身を隠しました。創3:1 さて、蛇は、エホバ・神が造られた野のあらゆる動物の中で、最もこうかつであった。蛇は女に言った、『あなたがたは園のどの木からも食べてはならない』と、神は本当に言われたのですか？」。

2. 神はご自身の敵を従わせ、そうしてご自身の問題を解決するために、人に権威を与え、神によって創造された万物を支配させました。

3. 人は特に地を支配し、さらには地を従わせなければなりません。なぜなら、地は神の反逆した敵によって強奪されているからです。

4. 神は、人がすべての這うものに対してご自身の権威を行使することを必要とし、また神は、人が反逆的な地を従わせ、征服することを必要としています。それは、神がご自身の王国のために地を回復するためです。マタイ6:9 そこであなたがたは、このように祈りなさい。天におられる私たちの父よ、あなたの御名が聖とされますように。10 あなたの王国が来ますように。あなたのみこころが天で行なわれているように、地でも行なわれますよう。

D. 神は人を用いて、ご自身の敵を対処させることを願っており、この目的のために人を創造しました。神は、ご自身の被造物である「人」が、ご自身の墮落した被造物である「サタン」を対処することを願っています。

Ⅲ. 神が人に統治権を与えた目的は、地を回復することです:

A. 神は、ご自身のために地を回復するという目的をもって人を創造しました:

1. 人が神によって創造されたのは、神のために地を治め、それを従わせ、征服して、それによって地を回復するためです。
2. 神は地を再び得ることを願っています。地は、極めて重要な場所となりました。すなわち、サタンが保持することを願う場所、また神が再び得ることを願う場所となりました。
3. 人は生み、増え、地に満ちて、地を従わせるよう神は人に統治権を与えて、敵を従わせ、地を回復し、ご自身の権威を行使するに命じられています。

B. 主の御名は地で聖とされ、全地において卓越していなければなりません。

詩8:9 エホバ・私たちの主よ、あなたの御名は全地において、何と卓越していることでしょうか！

Ⅳ. 神が人に統治権を与えた目的は、地に対して神の権威を行使し、神の王国が地に来て、神のみこころが地で行なわれ、神の栄光が地で現されることです (マタイ6:10, 13後半):

A. 私たちは神の権威を行使して、神の王国が地に来るようにする必要があります (マタイ6:10):

1. 真の召会は、この時代における神の王国です。

マタイ16:18 そこで私もあなたに言う。あなたはペテロである。私はこの岩の上に、私の召会を建てる。ハデス[陰府]の門も、それに勝つことはない。**19** 私はあなたに天の王国のかぎを与える。あなたが地上で縛るものはすべて、すでに天で縛られていたものであり、あなたが地上で解くものはすべて、すでに天で解かれていたものである」。

18:17 もし彼が彼らに聞き従うことを拒むなら、召会に告げなさい。もし彼が召会に聞き従うことをも拒むなら、彼を異邦人や取税人のように扱いなさい。

13:44 天の王国は、畑に隠されている宝のようなものである。ある人がそれを見つけると、隠しておき、喜んで行って、持っているものをすべて売り払い、その畑を買う。

2. 召会は王国をもたらします。召会の働きは神の王国をもたらすことです:

啓11:15 第七の御使いがラッパを吹いた。すると、天に大声があって言った、「世の王国は、私たちの主と彼のキリストの王国となった。彼は永遠にわたって王として支配される」。

a. 召会が生み出されたのは、王国をもたらすためです。

b. 召会は、権威をもって祈り、神の王国をもたらすべきです (マタイ6:10)。

マタイ 28:18 イエスは来て、彼らに語って言われた、「天においても地においても、いっさいの権威が私に与えられている」。

B. 私たちは神の権威を行使して、神のみこころが地で行なわれるようにする必要があります:

マタイ6:10 あなたの王国が来ますように。あなたのみこころが天で行なわれているように、地でも行なわれますように。

1. 神は定められた御旨を持つ神であり、ご自身の喜びのみこころを持っており、ご自身のみこころのために万物を創造しました。それは、彼がご自身の定められた御旨を完成し、成就するためです。

啓4:11「私たちの主また神よ、あなたは、栄光と尊貴と力とを受けるにふさわしいです。あなたは万物を創造され、あなたのみこころのゆえに、万物は存在し、創造されたからです」。

エペソ3:9 それはまた、万物を創造された神の中に、各時代にわたって隠されてきた奥義のエコノミー[経綸]が何であるかを、すべての人を照らして明らかにするためであり、10 今、天上にある支配たちや権威たちに、神の多種多様な知恵を、召会を通して知らせるためであり、11 神が私たちの主キリスト・イエスの中で立てられた、永遠の定められた御旨にしたがっているものです。

2. 王国は絶対的に神のみこころの事柄であり、完全に神のみこころを成就します。事実上、王国は神のみこころです。

3. 私たちは、御父のみこころが天で行なわれているように、地でも行なわれるように祈る必要があります。これは、天の王国を地にもたらすためです。

C. 私たちは神の権威を行使して、神の栄光が地で現されるようにする必要があります:

マタイ6:13 私たちを試みに遭わせないで、あの邪悪な者から救い出してください。それは王国と力と栄光とが、永遠にあなたのものであるからです。アーメン。

1. 神は栄光の神です。栄光は神の表現であり、表現された神です。

使徒7:2 …父祖アブラハムがハランに住む前、まだメソポタミヤにいた時に、栄光の神が彼に現れて、エペソ1:17 どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の御父が、知恵と啓示の霊をあなたがたに与えて、あなたがたに彼を十分に認識させ、3:14 こういうわけで、私は御父に向かってひざをかがめて祈ります。16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してくださいますように。21 神に、召会の中で、またキリスト・イエスの中で、栄光がすべての世代に至るまで、永遠にわたってありますように。アーメン。

啓21:10 そして彼は私を霊の中で、大きな高い山へ連れて行き、聖なる都エルサレムが、天から出て神から下って来るのを私に見せたが、11 それは神の栄光を持っていた。その光は最も尊い宝石のようであり、水晶のように透明な碧玉のようであった。

2. 神の王国は、神がご自身の力を行使する領域です。それは、彼がご自身の栄光を現すことができるためです。

経験:

- ① エゼキエル28:12「人の子よ、ツロの王のために哀歌を携えて、彼に言いなさい。主エホバはこう言われる、完備の極みで、知恵に満ち、美において完全であるあなたよ、15 あなたは創造された日から、不義があなたの中に見いだされるまでは、行ないが完全であった。16 あなたの貿易が栄えると、あなたの中に暴虐が満ちて、あなたは罪を犯した。そこで、私はあなたを汚れたものとして神の山から追い出した。…17 あなたの心は自分の美しさのゆえに持ち上げられ、あなたは自分の輝きのために知恵を腐敗させた。…18 あなたは不義な貿易での多くの罪科によって、あなたの聖なる所を汚した。それゆえ、私はあなたの間から火を出し、あなたを焼き尽くした。こうして、私はあなたを見ているすべての者の前で、あなたを地上の灰とした。

サタンは高ぶりのゆえに、墮落しました。彼は自分の知恵、美しさ、輝きを見て高ぶりました。あなたはサタンと同じ道を歩まないために、へりくだることを学んでください。キリストにある信者は、キリストのからだの一部分です。あなたは他の兄弟姉妹と組み合わせられ結合され、共に建造されて、召会、キリストのからだを建造します。言い換えると、キリストのからだは栄光に満ちており、完全に完備ですが、あなた個人はそうではありません。サタンは自分の完備の極みを見て、高ぶり、神に反逆しました。あなたはサタンのように自分の美德に注目しすぎてはいけません。例えば、目はどれだけ美しくても体から離れては、何の機能もないだけでなく、非常に恐ろしい存在になってしまいます。あなたは他の肢体が、あなたの持っていない機能を補い、あなたを成就する必要があることを認識してください。キリストのからだは、新しい人であり、神のみこころを遂行し、サタンを支配します。

- ② イザヤ14:12 暁の星、夜明けの子よ、おまえは天から落ちてしまった！ 諸国民を打ち倒した者よ、おまえは地に切り倒されてしまった！ 13 おまえは心の中で言った、『私は天に昇ろう。私は神の星の上に、私の座を高く上げよう。私は北の果てにある集会の山に座ろう。14 私は雲の高い所の上に昇ろう。私はいと高さ方のようになろう』。

サタンは高ぶって、心の中で、「私は、天に昇ろう、自分の座を高く上げよう、神の御座に座り神のようになろう」と言いました。あなたは決して高ぶりから来る墮落した考えを心の中で呟いてはいけません。誰も聞いていないので、大丈夫と思ってはいけません。サタンはその呟きを聞いているので、サタンは来て、あなたをサタンの奴隷にさせてしまいます。

I ペテロ5:5 同じように、若者たちよ、年長者たちに服従しなさい。またあなたがたはみな、互いに謙そんの帯を締めなさい。なぜなら、神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。6 ですから、神の力ある御手の下にへりくだらされなさい。それは時至って、彼があなたがたを高く上げてくださるためです。

745 王国—その意義

- 1 王こくはかみの とう治, えい光; 主権は王こくの ちつ序維持す。
かみは王こくで 王権を行使す, なが權威, 王こく, 永遠にいたる。
- 2 王こくの中心は, けん威の御座; 御むねにしたがい, かみ, 支はいす。
かれは王となり, 一切を管理す; 主の身分, 保持し, かしらとなる。
- 3 かみは王こくで, 御むね遂行す; 統治権のもとで, 御むね成就す。
王こくのなかで, しゆくふく得る; 御座より, いのち あふれながる。
- 4 かん理にふくし, しゆくふく得る; 反ぎやくするのは, ざいあくの根。
御座をたおそうと, サタンもくろむ; 主の權威のもと, われら生きる。
- 5 王こくのなかで, いのちにあり, キリスト大きく あらわされる。
かみは統治して, しゆくふくする; 主は權威にぎり, 栄光, 表現する。
- 6 ときが満ちると, 万有, 主に帰し, 主の權威を知り, 統治を受ける。
いのちの支配を 召会あじわい, 王こくもたらし, 万有も享受す。

745 國度—意義

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 國度は神的掌權, 維持神的榮耀;
是神主宰的管治, 將祂秩序建造。
神在祂的國度裏, 施行祂的王權,
照祂自己來治理, 直到永永遠遠。 2 國度中心是寶座, 神在其上掌權;
一切帶上祂正規, 照著祂心所願。
國度之中祂作王, 一切歸祂管治;
為首為主的身份, 如此始能維持。 3 神藉掌權國度中, 通行祂的旨意;
在祂統治的權下, 成全祂的心意。
惟有在神國度中, 祝福始能得著;
乃是從神的寶座, 流出生命水河。 | <ol style="list-style-type: none"> 4 服在神的管治下, 乃是蒙福之本;
背叛神聖的主權, 乃是罪惡之根。
撒但邪惡的目的, 乃在翻神寶座;
我們該有的目標, 在神權下活著。 5 在神至高國度中, 基督得顯為大;
基督掌權生命中, 神就能有可誇。
當神施行祂統治, 一切全都蒙福;
基督若為神掌權, 神的榮耀顯出。 6 日期滿足的時候, 主要歸一萬有,
萬有要認祂王權, 將祂統治領受。
生命榮耀的管治, 召會現已豫嘗,
並催國度速實現, 萬有都得分享。 |
|---|---|

1. God's kingdom is God's reigning,
His glory to maintain;
It is His sovereign ruling,
His order to sustain.
He exercises fully
His own authority
Within His kingdom ever
And to eternity.

3. By reigning in His kingdom
God worketh all His will,
And under His dominion
His purpose doth fulfill.
'Tis only in God's kingdom
His blessing we may know;
'Tis from His throne almighty
The streams of life doth flow.

4. Submitted to God's ruling,
All virtue thus will win;
Rebellion to His Headship
Is but the root of sin.
The evil aim of Satan-
God's throne to overthrow;
Our aim and goal is ever
His rule to fully know.